

第3回デジタル化検討会 議事メモ

令和6年9月3日(火)

○開会

○県から（プロトタイプ機能案について） 13:00～13:10

- ・基礎コンセプトは情報共有システム
- ・情報共有システムに加え、検討会で出た意見を+αとして登載したものがプロトタイプ案

○日立から（プロトタイプ概要のご説明） 13:10～13:20

- ・これまでのご意見を元に機能案を洗出した
- ・こういう機能があればいいのではないか、などご意見をいただきたい

○WSの目的や流れの説明、アイスブレイク、第2回検討会のふりかえり 13:20～13:50

第2回の議論の振り返り

- ・検討会の中で意見のあった「サクッと手元で調べられる」の項目を「その他」に追加
- ・各グループの議論概要や、ベテランと若手の投票の差などを資料に沿って説明
- ・WSでは立場を超えた自由闊達な発言をお願いしたい

○貼りだし資料の説明とプロトタイプ対象範囲(シナリオ)の説明、質疑 13:50～14:20

- 横軸に支援の流れ、縦軸にプロトタイプの該当画面を記載
- 多機関協働事業者を使用対象者とし、カスタムすることを想定した画面構成

更により良いものを作っていく検討会なので、たくさんの意見をいただければ嬉しい。
では、グループごとに分かれて討議を行ってください。

グループでの議論（グループWS）14:20～15:20

■グループA

- ・ファシリテーター

貼り出し資料の下部に「デジタルによる解決アイデア（プロトタイプ案）」として画面案を掲載した。こうなったらもっといい、という意見をいただきたい。

○A-1（相談記録PFホーム画面）

- ・発言者

現在使用している厚労省のシステムは、相談内容を記録するためにしか使っていない。スケジュールは市の別システムに入力しているが、現在作成中のプロトタイプに入力できるようになれば良いと思う。

・ 発言者

ケースの対応遅れ防止にもなるので、アラート機能は良いと思う。見た時に認識しやすいようフラグなどがあれば更に良い。

・ ファシリテーター

もっと画面上の構成に強弱等を付けられればということと認識した。

・ 発言者

「グループ管理」とはどのような機能か。

・ ファシリテーター

組織内における、チーム内のリソース管理機能と考えていただければ。

・ 発言者

どこまでの範囲を「グループ」とするか。関係機関も含むか。

・ ファシリテーター

現時点では、同じ組織内をイメージして作成している。

・ 発言者

「グループ管理」の機能の趣旨としては、タスク把握か、TODO 把握か、それともスケジュール把握か。

・ ファシリテーター

その点についても、今後意見を伺いながら作成していきたい。管理職にとって、把握したい内容はどのようなものがあるか。

・ 発言者

現在使用しているスケジュールには管理機能があるので、基本機能としては、それと同じような作りになれば良いとは感じる。

・ 発言者

本市では Outlook 上で管理しているので、連携できれば十分と感じる。

・ 発言者

アカウント管理はどのように行うか。

・ファシリテーター

アカウント管理は、ワンタイムパスワードなどを想定。システムで自動で行う。

・発言者

既存スケジュールと記載が一致していないなどをお知らせしてくれる通知機能があると良い。

・発言者

Aチームの皆さんにお伺いしたいがスケジュール管理をどのようにしているか。

・発言者

ホワイトボードで今日と明日の予定を管理している。以前は月間予定まで書いていたが、書ききれないので中止した。ホワイトボードを使う理由は一目で全体共有できるから。例えば問い合わせがあった際に、「今向かっています」など回答しやすい。「どこに何時に待ち合わせ」等は所内全員で把握が必要。システムに予定を記載すると便利ではあるが、起動するまで時間がかかるので、そういう意味ではホワイトボードでの共有は早い。

・発言者

本市でも現場での仕事が多いところは職員の予定共有にホワイトボードを使っている。

・発言者

自分の所属ではインターネット上で予定管理を行っている。

・発言者

予定を都度書き換えるのは手間なので、例えば電光掲示板などで自動表示されるのがよい。

・発言者

電話を一旦受けてくれる職員がいて、窓口対応はお願いしている状況。後は、紙などのアナログでスケジュールが共有できるようにしている。

・発言者

スケジュール管理機能などは、すでに別のシステムで管理しているなら不要かもしれないが、ゼロベースならあっても良いのでは。

その際は、「×ボタン」などで事業所ごとに登載をカスタマイズできると良い。事業所ごとの運用によって変えられたら。

・ 発言者

誰が受けたのか分からない相談のうち、他の課で受けたものだと担当者等を検索する術が今はない。担当した職員がその場にはいない場合や、そもそも名乗らないケースもある。そういったことを防ぐため、相談の新着順にケース概要が並ぶと分かりやすい。

・ 発言者

共同編集のエクセルに新着順に入力している。

・ ファシリテーター

エクセルはログイン作業などがないので早いということか。

・ 発言者

案件と案件の合間の短い時間の中に何か連絡を受けると、その受けた連絡内容を忙しさに紛れて失念してしまったりする。相談シートもシステムも、と二重に入力する手間がある。

〇〇-1 (社会資源検索画面)

・ 発言者

地図表示などはどうするか

・ ファシリテーター

切り替えはできるように準備を進めている。

・ 発言者

地図はゼンリンを想定しているか。

・ 発言者

地域によって地域資源の情報が異なるので、使う側で随時入力する必要があるか。

・ ファシリテーター

現場の方しか知らない情報を随時新しく登録できた方がよいと思っている。

・ 発言者

地域ごとだと量が多く 1 から入力するのは大変。

・ 発言者

例えば、市の社会福祉協議会の生活支援コーディネータは、地域資源のリサーチをするのが仕事のひとつと聞いている。

・ 発言者

データを提供することはできるのでは。

・ 発言者

セットアップの際に取り込み機能を実装してくれると使いやすい。
職員が直に、100も200も入力するのは大変すぎる。

・ 発言者

地域リハビリテーション広域支援センターで、各地域に委託先があって、地域資源の情報を集めていたりする。GoogleMAPに表示できるようにしている。そういう情報を知っている人も知らない人もいる。
情報が入れやすいなら、このシステムにもまとめやすい。

・ 発言者

CSVのデータなどで表題、カテゴリ、所在地等を入力できるインポート機能があればいい。

・ 発言者

地域資源とは話題が若干異なるが、「あいまい検索」ができると良い。電話番号だけ、など相手方の部分的な情報しか把握していなくても検索が可能になると便利。

・ 発言者

あいまい検索には賛成。「何十代」だけでも検索できると。

・ ファシリテーター

あいまいさをシステムで受け入れられればよいということか。

・ 発言者

相談支援を行ううちに、生年月日等の個人情報を相談者から教えてもらう必要が生じる場合があるが、中核地域生活支援センター業務だと（法令等で定めのない県事業ということもあり）個人情報を伺ったとしても、教えてもらえないことがある。「（生年月日を教えなければいけないなら）それならば相談は結構です」、と言われることも多い。

・ 発言者

地域資源の入れ替わりが激しい。誰がその情報を管理するのか。しっかり実施しようとする大変。中途半端な情報になって誰も使わないようなことにならないようにしたい。

・ ファシリテーター

GoogleMAPは、Googleが管理をしていない。お店が閉店しているなどは各ユーザーが情報を入れている。

その程度であればそれぞれの利用者が入れてくれば一定の役に立つのでは。オープンな情報で、システム管理者がいなくても成り立つものであるとよい。

〇A-2（世帯情報画面）

・ 発言者

全体の説明で画像の取り込みがあったがそれがメインか。

・ ファシリテーター

画像の取り込みもできるが、情報の編集もできる。

・ 発言者

「元夫」などがある複雑なケースもある。

・ ファシリテーター

人の削除・追加は可能。

・ 発言者

画面は個人表示か、世帯か。

・ ファシリテーター

基本は世帯画面。個人ごとの画面も確認できるように対応中。

・ 発言者

どの人を中心に考えるのかによって異なる。誰が「母」で「娘」かなど。

・ ファシリテーター

相談の入口が変わると、続柄の表示内容も合わせて変わる。
手書きメモ等でも読み込めるような機能を想定している。

・ 発言者

同居世帯員全員のエコマップを表示するのはどうか。

・ ファシリテーター

現在は個人に対するエコマップの表示を想定し、資料を作成しているところ。

・ 発言者

当所では、困難な状況に陥ったら一度エコマップに落として考えている。
ジェノグラムの周りにそれぞれのエコマップを置いている。

○A-4（個人情報画面）

・ 発言者

最新の情報が最も見えやすい位置にあると良い。

・ 発言者

追記編集はどのように使うか。

・ ファシリテーター

基本は新しい情報を追記していくイメージ。

・ 発言者

いつ編集したか等の日付も分かると良い。

○H-1（予定管理）

・ 発言者

スケジュールの内容をどの程度共有するのが気になる。

- ・ 発言者
「予定あり」とあっても調整可能な情報もある。

○D-1 (リソース管理)

- ・ 発言者
支援メニューを手入力すると管理が大変。

- ・ 発言者
支援プランと連動しているとよい。進捗が視認できるなど。

- ・ ファシリテーター
では一旦投票をお願いしたい。

~~~~~投票中~~~~~

#### ○G-1 (チャット機能)

- ・ 発言者  
スケジュール管理が一緒になっていて、チャット機能は使いやすいと感じた。  
支援するメンバーの予定が分かれば調整できる。

- ・ 発言者  
関係機関と電話以外で情報が共有できたら良いと思った。

---

#### ■グループB

- ・ ファシリテーター  
気になった画面があればぜひ議論していきたいのでお知らせください。

#### ○H-1 (予定管理)

- ・ 発言者  
スケジュール表示では、案件に関係ない人の名前も出てしまうので、案件概要だけでいい (EX: ○○さん事案対応中、など)。

- ・ 発言者  
現在使用している予定管理機能では、公用車や相談ブース、支援で使用する各種ツールの予約機能も兼ねている。既存のスケジュールと二重入力がないように

している。

・ 発言者

現在使用するシステムでは、福祉とは関係ない予定も入っているのでそのままでの連携は厳しいかも。

システムの全体のコンセプトだが、多機関協働事業者が使うということによいか。多機関協働事業者が主に使用し、場合によっては特定の機関を招待する、なら良いかもしれない。

・ ファシリテーター

多機関協働事業者が使用する。既存の Google スケジュールとの連携はできるように検討中。

・ 発言者

全て予定が入っていると、パソコンに日程をコントロールされそうな気がする。時間は自分で管理するもの。

・ ファシリテーター

スケジュールは、内部向けと外部向けで使い分けるイメージだと感じた。

○D—1（リソース管理）

・ 発言者

日程調整の「調整さん」のような機能は良いと思う。

・ 発言者

自分の現在行っていることが情報共有により、すべて赤裸々になるのは困る。

・ ファシリテーター

「組織内」と「それ以外（外部）」の使い分けができれば良いか。

・ 発言者

それはあったほうが良い。

・ 発言者

「Todo リスト」のように、「この業務を始めます」、「終わりました」だけでも良いかもしれない。

・ 発言者

ケースによっては動いていないことに意味がある（敢えて動かさない）場合もある。

また、進捗状況の中に本人の状況の記載がないということがある。

○H-1（予定管理）

・ 発言者

複数のシステムを同時に開きながら仕事に取り組んでいる（生困や重層の国システム及びキントーン等）。複数のシステムを同時に開くことが今後軽減されるれば良い。（二重入力がなく）日常的に使用するシステムとしてこのプロトタイプが使えれば良い。

・ 発言者

システムとしては「情報共有」に重心があったとしても、内部と外部で見せる部分を切り分けていく必要がある。（外部に対して発信する情報としては）その対象者のケースに対し、どのような予定が組まれているかを確認できれば良い。

・ 発言者

チャットの調整機能があれば良いのでは。

・ 発言者

他の機関がケースの訪問をする際に、「一緒に訪問しよう」、あるいは「訪問は控えよう」等分かった方がよいか。

・ 発言者

そのあたりもチャットで連絡はできる。敢えてシステム入力をしないといけないのであれば面倒になる。スケジュール全て関係機関と連携されるのは抵抗がある。

・ ファシリテーター

A-2（世帯情報画面）のエコマップに（訪問予定等の）動きが出るのはどうか。

・ 発言者

聞かなくても予定が見えるのは良いと思う。全部見えてしまうのは厳しい。

・ 発言者

入力の手間はあるが、世帯ケースごとのカレンダーがあるといいのかも。

・ 発言者

調整はチャットでいいと思うし、チャットでテキストベースの情報があれば、それをコピーして共有する際に利用すればいい。

・ 発言者

カレンダーに「共有する」というボタンを入れるのはどうか。又は、スケジュールに入れたデータを「共有する」・「共有しない」ボタンを作るのもいいかも。

・ ファシリテーター

いただいた意見を一旦まとめると、内と外で情報を使い分けたいというのは共通認識でよさそう。

内側は各自治体で色々なシステムを使っており、それと連携できれば、使いやすいシステムになる。外側は見せたくない情報もあるので、連携はチャットなど。

## ○A-2（世帯情報画面）

・ 発言者

ジェノグラムのアイコンについては、性自認やジェンダー問題があるので、表向きの性別が分かりやすいアイコンにしてしまうと、思い込みや先入観が強まるのが懸念される。もう少しニュートラルな記号か、もしくはアイコンはなくてもいい。

・ 発言者

確かに余計な情報はない方がいいかもしれない。

・ 発言者

そういった（ジェンダーなどの）センシティブな情報はテキストベースで残していくが、他機関とどこまで情報共有するかという問題はある。

・ ファシリテーター

アイコンがあると関係図として視認しやすいかと感じて入れたもの。

意見を踏まえると、「□」「△」のような簡易な記号でいいかもしれない。例えば、最近のゲームなどでも性別は敢えて選択しない作りになっていることもある。

・ 発言者

エコマップの経過が時系列でわかるのは良いと思った。

・ 発言者

時期を変更すると関係者が消えるのではなく、薄く表示される方が良い。

・ 発言者

紙印刷して配る場合もあるので、印刷機能があると嬉しい。

関係機関の中には、ひとり1台の端末を持つことが難しい場合もある。

例えば民生委員さんなどが当てはまる。

#### ○D-1 (リソース管理)

・ 発言者

自分は業務経験が浅く、最初は何をしたらいいかが分からないこともあるので、タスク管理機能があると良い。

・ 発言者

タスクについては選択制の方が、管理しやすさ等で良い面はある。後は統計機能など、印刷以外に csv 出力があるといい。

また、個人情報等のリスクを管理した上で（マスキングした）の帳票出力があると良い。現在は印刷できないものは、スクリーンショットで貼り付けて印刷し、資料作成している。特に、住基関係の情報はマスキングされた上で出力されたら嬉しい。

・ ファシリテーター

数年先を見据えても印刷はできたほうがよいのであれば、マスキングをしっかりできる機能は必要かも。

・ 発言者

住基の情報（住所、氏名、生年月日）はマスキングした方がいい。また、マスキングした帳票を何に使うかも重要になる。

・ 発言者

固有名詞がマスキングできれば概ね大丈夫かと感じる。

・ 発言者

固有名詞は、例えば相談者の住んでいる地域が特定されそうな情報など。

・ 発言者

他に心情や宗教等も該当するが、そもそも、どの機関にどの情報を出すかは相談者本人が決めること。

・ 発言者

支援会議を行う際にも情報共有の程度（強弱）はあると思う。固有名詞などの基本部分がマスキングされて、その他は個別で選択できれば。

・ 発言者

プラン策定する前の相談の段階ではどのように取り扱うかという問題もある。

・ ファシリテーター

その段階では、基本的には他機関は情報は見ることができない認識。

・ 発言者

関係機関との共有空間を作り、入退場ができるといい。

・ ファシリテーター

では、議論は尽きませんが投票をお願いします。

~~~~~投票中~~~~~

・ ファシリテーター

「社会資源の検索」に票が集まっている。

〇〇-1（社会資源検索画面）

・ 発言者

自分が詳しくない分野の社会資源などについても、検索によって補完することができれば良い。

・ 発言者

見学で訪れることもあるので、コメント機能は参考になる。

○A-1（相談記録 PF ホーム画面）

・発言者

今は Excel で別に作成しているが、他の職員の動きもわかるとより良い。

・ファシリテーター

アラート機能があると良い一方で、アラートが多すぎるとモチベーションが下がることもわかった。

○G-1（チャット機能）、D-1（リソース管理）

・発言者

進捗管理については、やるべきことが可視化されることで気づきになる。現在は電話をすることも多いが、チャットの機能の中でやり取りができればいいと思った。

○A-3（相談歴）

・発言者

異動や担当不在の場合にも、基本情報+ α を一目で確認できる方が使いやすいと思った。

○D-1（リソース管理）

・発言者

例えば記憶障害の方などがいたりするので、相談者自身も、関係者の一人として、情報共有に加わることであればより良い。

・発言者

相談者の方も使用するのであれば、アプリよりは、ブラウザの方が見やすいかもしれない。また、アプリだとセキュリティポリシー面での心配もある。

・ファシリテーター

Bチームの議論は一旦これまでとしたい。あとは全体議論で発散できれば。

■グループC

・ファシリテーター

画面を見た感想や意見を聞かせてほしい。

・ 発言者

率直に綺麗で見やすいなど。個別ケースで面談や訪問、電話など時系列に並べていく際には、どの機能を使っていくか、普段一番触る部分はどこかといった点が気になった。支援会議ではケースごとに関係機関が随時調整され、参加メンバーが固定されていないので、このシステム（サービス）を導入していない機関はどうするかという問題もある。

・ 発言者

メールアドレスさえ分かればシステムが使えるといい。

・ 発言者

自分自身で把握するスケジュールと、会議などに出席可能なスケジュールは微妙に違っていて、スケジュール上では一見空いているように見えることもあり、その空き時間で会議を入れられてしまうこともある。画面の見せ方として、この時間帯は会議可能という方がよいのではないか。

・ 発言者

例えば1時間ごととか、午前中でもこの時間帯ならば大丈夫ということもある。

・ 発言者

強引にならない程度に、あまり候補日を出さずに決め打ちすると、割と調整がつくことも多い。

・ 発言者

センター全体としての統計が取りたい。既存システムと連携が取れることも大事だが、傾向への対策や内容、ケースへの取組方等を知りたい。

・ 発言者

統計値として求められるのは、多機関協働事業の受付件数だけでなく、参加支援事業などを含めた、重層事業としての件数。既存システムとリンクできるとあちこち触らなくていい。

・ 発言者

統計については、急に新しい質問があると1からカウントしなければいけない。例えば、「ヤングケアラー」のように新たな属性の観念が出てきた場合など、後から自動で属性が付けられるといい。

・ 発言者

厚労省の既存システムと二重入力にならないかが気になっている。画面を見た際に重層事業は世帯の中で様々なことが重なっているので、一人ひとりのエコマップが出てきた方がよい。例えば、画面の例にある「高柳家」なら、「政子さん」と「誠二さん」のエコマップと各ケースの情報をスムーズに行き来して見れるように。

・ 発言者

ジェノグラムは見やすいと思った。手書きの時は関係性をギザギザや太線で表すので、システムでも手書きと同程度に関係性が示せるとよい。

・ 発言者

ジェノグラムの作成も、手間がかかるとつい後回しになるので、簡易に作成できるかが気になる。

・ 発言者

テキストで「関係性が悪い」と直接的に書くよりも、ギザギザ線などで関係性が示せると嬉しい。他機関で矢印など記号の意味が異なることがあるので、クリックとすると関係性の内容がわかるとよい。

・ 発言者

社会資源は誰が情報を入れるか。

・ 発言者

事案ステータス管理や進捗状況の可視化は良いと思うが、「〇〇機関は何もやっていない」という使われ方はされたくない。この画面を見れるのがホストだけか、それとも関係機関のグループか、運用取り決めが必要だと思う。多機関協働事業の事務局をしているので、支援会議に上がったケースの評価や進捗管理は自分達には必要だが、他機関同士が進捗まで見せ合う必要があるか。

・ 発言者

支援会議に上がるケースの一部は、支援機関同士の調整がうまくいかず、案件として上がってくるものもあり、これを見せたら余計にヒートアップしてしまう。そういう資料はすべて共有しなくてもいいと思う。

・ 発言者

他機関同士が進捗を見ることができる長所は、(それを見たことで気づきになり)動くきっかけになるというところ。

・ 発言者

コメントを書くところがあったと思うが、ネガティブなコメントがついて炎上してしまうことがないように、運用ルールの策定も必要だと思う。

・ 発言者

スマホで使用できると良い。調整、メンションだけに限らず全体的な情報共有できる画面があった方がいい。

・ 発言者

支援機関とやり取りできるチャット機能は欲しい。アプリと共有システムの2段階でセキュリティと関係がない部分は外部と連携できると良い。

・ 発言者

自分は子どもの虐待に係る事務に就いているので、例えば、写真などの個人情報 はロゴチャットに移してすぐに消去している。

・ 発言者

アラート情報は便利だと思う。主担当本人だけでなくグループ全員に見えることで、各々がフォローし合えるようになる。
また、ジェノグラムとエコマップが一緒に見れるのは便利。例えば兄弟の支援で、兄の分の記録を書いて、同じことを弟にも書くのは大変なので、情報を分けたり連携できると良い。

~~~~~投票中~~~~~

・ 発言者

ジェノグラムやスケジュール管理は使えると嬉しい。

・ 発言者

進捗管理が大変なので、ジェノグラムは進捗を追えるように見やすくして欲しい。

・ 発言者

ジェノグラムが簡単に作成できて、可視化されるといい。多機関協働事業者としては全体を見渡せることが大事。

・ 発言者

進捗管理に重きを置きたい。過去事例の検索機能は、経験の浅い職員でもきちんと考えられるようになる。

・ 発言者

アラートと事案ステータスについては、経験が浅いというより苦手なケースを放置してしまうことがあると思うので、促してくれる機能があるといい。

・ 発言者

自分はエコマップ生成機能と、チャット機能に投票した。  
どの機能があったら業務がやりやすいかで選んだ。関係機関が多い時に使いやすい。

・ 発言者

関係機関がケースにより変わってくるので、他機関の相談記録をチェックできるのは良い。スケジュール管理は各機関との連携が取りやすくなる。

-----  
(休憩 15:20~15:30)

全体での共有 15:30~16:00

・ ファシリテーター

では全体での共有に入る。各グループでどのようなところが議論になったか、A~Cの順番で発表をお願いします。

■ Aチーム

・ ファシリテーター

エコマップとジェノグラムの生成について エコマップの周りに支援機関が立体的に示されると良いとの議論があった。また、スケジュールとチャットについても得票数が多かった。スケジュール機能については「予定あり」として概要を掴んで、その後チャットで調整を行うのが良いという意見があった。また、ケースの進捗管理についても得票数が多かった、多機関協働事業では、特にケースへの困りごとの対応について進捗を見ることが出来たら良いのではないかという意見があった。

## ■ Bチーム

ファシリテーター

議論として盛り上がったのは、アイコンはジェンダーを表すので、「○」「△」「□」のような記号でいいのではという意見。後は、エコマップで過去分を遡って見ることが出来るという。

また、現時点では関わりのなくなった機関も、引続き見ることができるとよい。マスキングについては、住基に関わる情報と固有の名詞、要配慮情報、このマスキングがあれば良いのではないかと、という意見があった。

また、個人情報の本人同意についてだが、「全て共有OK」、「全て共有NG」、「一部ならOK」の大きく分けて3パターンあると思う。各パターンでどれくらいの割合があるのか、後程もし分かれば教えてほしい。

また、チャット機能と会議開催の「調整さん」機能は良いという意見があった。内部と外部の情報連携の内容については、それぞれ情報の粒度が違えば良い。

## ■ Cチーム

・ファシリテーター

好印象でポジティブなフィードバックがあった。また、アラート機能は票が集まった。細かくアラートができるとマネジメントの観点でも助かる。放置してしまうケースは、苦手なケースで後回しにしている場合もあるので、チームでリソースを分担できれば良い。ジェノグラムとエコマップ生成も得票数が多かった。ジェノグラムとエコマップを横並びにして、現在の状況を整理できるのは嬉しいという意見。

例えば、住基情報をジェノグラムに反映させるとか、情報を連携させるといい。世帯情報の中でも、個人で管理したい情報と世帯で管理したい情報があるので、二重入力がないようにしたい。

統計の部分では、「ヤングケアラー」など新しい項目について、現在はタグ付けをするのが難しいので、そういった部分もデジタルで効率化できたら良い。

チャットによる調整機能については、日程調整だけではなく、ケースによるコミュニケーションにも使いたい。支援会議はメンバーが毎回変わるので、グループ設定は今後も要調整。

マネジメントについては、関係者皆に共有する必要はないかもしれないので、事案をマネジメントする関係者だけが閲覧できれば良いという意見。

・ファシリテーター

A～Cグループでの議論は以上。ではまず、統計の話について全体に意見を伺ってみようかと。

・ 発言者

入力の大変さは運用時に使われるかどうかの境目だと認識している。  
よって、既存システムとの二重入力については課題がある。統計については機能として入っていないとシステムとしての意味がない、厚労省のシステムと連携させるか、またはこのシステム自身が厚労省のシステムの代わりとなるかだと思う。

・ 発言者

統計は自治体ごとに欲しい粒度が違うので、自動入力だと計算しづらいかもしれない。  
気になったのはジェノグラムなどの基礎情報で、それを包括的支援事業者などの他機関が修正する際に、これまでの経過がわかれば良いと思う。新しい情報に更新された際に、複雑にならないようにしたいところ。

・ ファシリテーター

ジェノグラム生成機能は必須だが、各機関の表現の仕方は検討の余地あり。  
では続いて、先ほどのグループごとのまとめでも発表してもらったが、個人情報の本人同意について伺いたい。個人情報の共有については、「全部OK」、「全部NG」、「一部OK」のいずれが多いか。

・ 発言者

確かに、大体その3パターンに分かれるかと。

・ ファシリテーター

感覚でどのくらいの割合になるか。

・ 発言者

中核地域生活支援センターへは他機関で上手くいかなかったケースが持ち込まれることが多い。「一部NG」は多い印象で、全体の3~4割くらいか。

・ 発言者

「全部OK」については一つ一つ確認を取って「全部OK」となるので、そんなに数は多くない印象。

・ 発言者

必要なことだけ共有するのがよい、全部OKは中核地域生活支援センターでは少ない。

・ ファシリテーター

全て共有NGの方もいるか。

・ 発言者

いる。全体の2割～3割くらいかと。

・ 発言者

多機関協働事業に持ち込まれる案件のうち、本人の同意なく支援会議にかけるケースもあるので、本人へは同意の確認すらとれていないというケースを含めると、4パターンあるのではと感じる（本人へは同意の確認は取っておらず、本人以外の世帯の一部が同意している場合など）。

---

|                   |
|-------------------|
| ふり返り 16:00～16:25) |
|-------------------|

・ ファシリテーター

全体議論はここまで、最後に感想でみなさんにひと言ずつ感想をいただければ。

・ 発言者

良い議論だった、社会資源検索の面などまた発展していければ良い。

・ 発言者

重層事業が前提であることは承知しているが、あるシステムに保存している記録を更に別システムに入れることは手間になるので、そのあたりを改善していければ良い。

・ 発言者

見やすく、良い機能がたくさんあった。マニュアルの作成など課題はある。

・ 発言者

現在の厚労省のシステムについては、ケースを個人として入力するものなので、世帯入力できるのが良い。データのすべてがEUCで出力されると統計として使いやすいかと思う。

・ 発言者

自分たちの求めているものができるように感じた。情報共有は本市での課題。包括的支援事業者がどう思うかも気になるところ。

・ 発言者

見やすいシステムと感じた、複雑なケースを同時進行で見ていくことが課題。

・ 発言者

役所的な感覚だと、スケジュール管理やチャットを、委託先など関係機関と共有できるのは魅力的。時間の短縮にもなる。

・ 発言者

これまで課題をお伝えしてきたものが形になっていて感動。既存のシステムとの互換性や省力化は大事な観点。

・ 発言者

先ほど質問のあった本人同意の部分については、社協の場合は、社協の事業を案内し、そのまま使っていただくことが多いので、基本は全部OKが多い印象。

・ 発言者

職員の業務軽減を目的としているように思う、人材育成についても同じように感じた。ベテランと新人の差など勉強になった。

・ 発言者

ここまで形になってきたことが感動。社会資源の検索ではAIチャットで探すか、経験の差が埋められると感じる。

・ 発言者

わかりやすかった。このシステムを使う職員が効率的になるように引き続き議論していきたい。

・ 発言者

委託や直営の差など、システムのニーズに差はあるが、手厚い支援のために今後もデジタル化を進めていきたい。

・ 発言者

このシステムが本格化して、最初は包括的支援事業者や、民間の相談事業者が二重入力のアレルギーを示すかもしれないが、機能のシンプルさなどを打ち出していければと思う。

・ 発言者

システムが綺麗でよかった。入力が簡単なことは大事。支援機関に一斉にメールが出来るような周知機能があると良い。

・ 発言者

今までの意見がまとまって、且つ入力のイメージができた。どこまでどのように案内すればよいか、職員が使いこなせるかなど考えさせられた。

・ 発言者

これまでの結果が反映されていて感動。便利な情報がある中で、常に自分たちが手作業で更新することは大変なので、運用方法も話合えれば。

・ 発言者

具体的に形になっていてよかった。結局は、紙でやっていることがデジタル化されたということも興味深い。

・ 発言者

どうやったら日立さんに福祉相談のことを理解いただけるか考えながら進めている。まずはスモールで、できるところからでもやれたら良い、最終的には、相談者のためのデジタル化なので、そこが置き去りにならないようにしたい。

・ 発言者

社会資源検索のところが良い。そして、相談者本人の生活維持・向上のためにやっている支援なので、こんなに支援者自身の情報が回ってしまうのは不安でもある。支援の現場としてはもちろん情報共有が必要。そういう意味ではチャット機能はいい。

・ 発言者

「見える可」されたことが感動。モヤモヤするのは、相談者から「本人が不在なところで、本人のことを一方的に関係者だけで決めるなんて」と言われた場合のこと。本人や家族も一緒に参加できるツールにすると良いように感じた。

・ 発言者

せっかく出来たものなら事業所内で使いたい。

・ 発言者

パッケージを作る前段階の作業なので、色々大変。全てをやろうとするとまとまらないので優先順位をつけて考えていけたら。

・ 発言者

自分が使うならどうかという実務レベルのことを考えることができた。

・ 発言者

情報共有を主とするシステムなので、例えば、市外への引っ越した場合の、相談者の情報の引継ぎなどできれば良いと感じた。

・ 発言者

議論を交わしてみても、改めてわかったこともある、次回、今回の意見がどう反映されるかが楽しみ。

・ 発言者

一部の管理をエクセルで行っているので、こういうシステムがあれば助かる。

○閉会（検討会終了）